LIXIL

保証書付
定期点検情報掲載

吐水口引出式シングルレバー混合水栓
eモダン(Lタイプ)

左記の品番は代表品番です。品番の特定は商品の品番ラベルをご確認ください。品番ラベルの位置は「アフターサービスについて」をご覧ください。

SF-E546S型　　SF-E546SN型

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

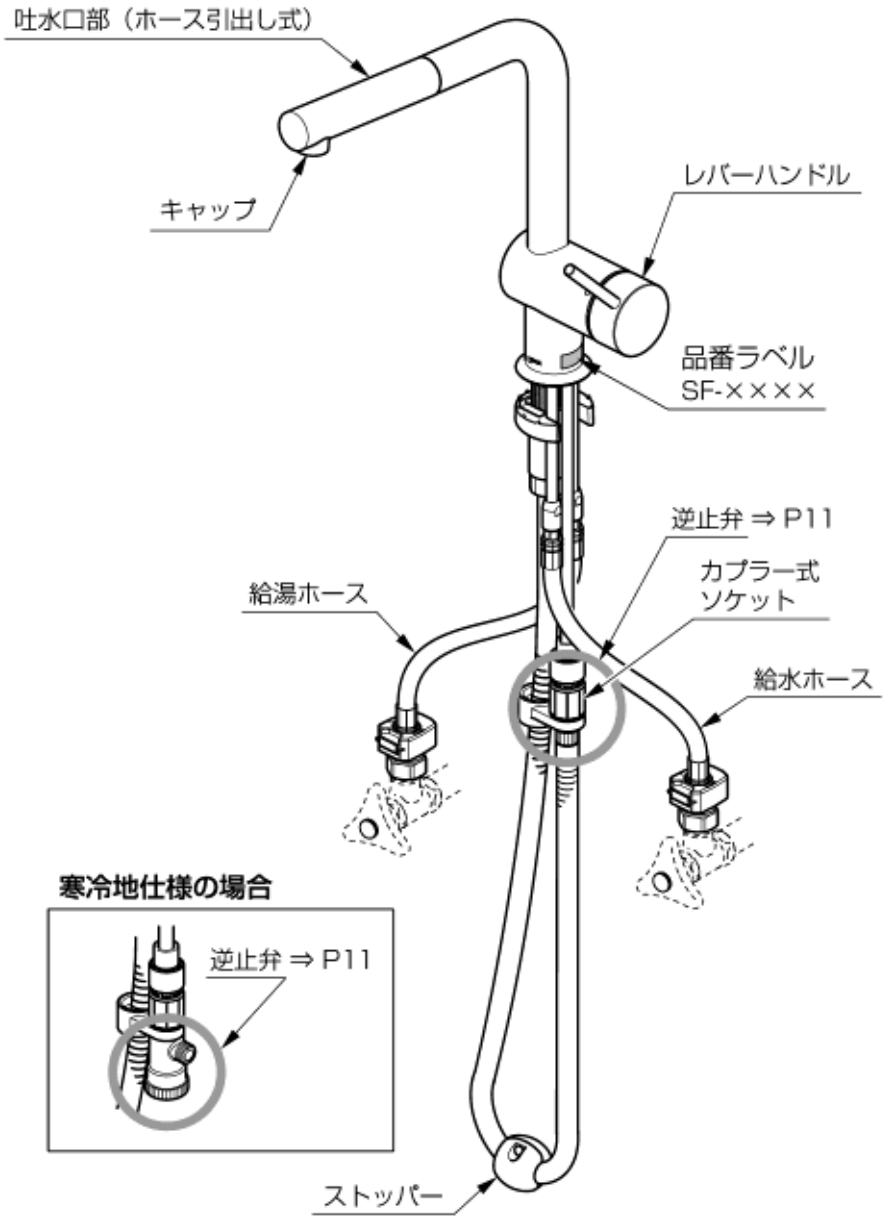
■ 各部の名称・・・・・・・・・1
■ 安全上のご注意・・・・・・・2
■ ご使用の前に・・・・・・・・6
■ ご使用方法・・・・・・・・・6
■ 凍結の恐れがある場合・・・・8
■ 日常のお手入れ・・・・・・・9
■ 定期的なお手入れ・・・・・・10
■ 定期的な部品交換のお願い・・11
■ 修理を依頼される前に・・・・12
■ アフターサービスについて・・13
保証書・・・・・・・・・・・・14

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。
説明書に記載されている図が現品と異なる場合があります。

工事店様へのお願い

貴店名ならびに据付引渡し日を保証書にご記入の上、お客さまに必ずお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

各部の名称


吐水口部（ホース引出し式）
キャップ
レバーハンドル
品番ラベル
SF-××××
逆止弁 ⇒ P11
カプラー式
ソケット
給湯ホース
給水ホース
寒冷地仕様の場合
逆止弁 ⇒ P11
ストッパー

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は状況により重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

用語および記号の説明

注意 ……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物理的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

⚠ ……「注意しなさい！」（上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

（禁止） ……「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

（分解禁止） ……「分解してはいけません！」

（触禁） ……「指示した場所に触れてはいけません！」

（指示） ……「指示通りにしなさい！」（一般的な行動禁止記号です。）

⚠ 警告：ヤケドをしないために

（指示）	**給湯機器の給湯設定温度は85℃より高温で使用しないでください。** ※漏水のため家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。なお、誤操作などによるヤケド防止のため、60℃以下給湯をおすすめします。	
（触禁）	**高温の湯をお使いのときには、ホース、吐水口部は高温になっています。** **直接、肌を触れないようにしてください。** ※ヤケドをする恐れがあります。	

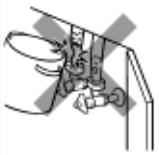
⚠ 警告：ヤケドをしないために

(指示)	**高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようしばらく水を流してください。** ※次に使用すると水栓内に滞留した高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。	
(指示)	**お湯を止めるとき、必ずレバーハンドルを水側にしてから閉めてください。** ※次に使用すると水栓内に滞留した高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。	
(指示)	**お湯をお使いになるときは、必ずレバーハンドルを水側から開栓してください。その後、ゆっくり湯側へ回し、お好みの温度に調節してください。** ※湯側から先に開栓すると高温の湯が吐出しヤケドをする恐れがあります。	
(禁止)	**他所の水栓の同時使用等により圧力変動が起こり、お湯の使用中に湯温が急上昇することがあります。** ※同時使用のないように注意しないとヤケドをする恐れがあります。	

⚠ 注意：正しくお使いいただくために

(禁止)	**吐出口の先端に止水機能付の浄水器(浄水器で水を出したり止めたりすることのできるもの）等は、取り付けないでください。** ※水栓からの漏水や、給湯器側への逆流の恐れがあります。カートリッジ一体型の浄水器を取り付けると吐水口(パイプ)部のパッキン類が摩耗し耐久性が低下することがあります。あらかじめご了承ください。	
(指示)	**ハンドル操作の急閉止は配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。** ※漏水で家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。	

⚠ 注意：正しくお使いいただくために

（禁止）	**シンク外で吐水しないでください。** ※家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。	
（指示）	**衝撃をあたえたり、もたれかかったりしないでください。** ※破損してケガしたり、漏水や故障の原因となります。	
（分解禁止）	**修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。** ※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。	
（指示）	**キャビネット内の物を出し入れするとき、給水・給湯ホースに引っ掛けるなど、ホースに無理な力が加わらないようにしてください。** ※給水・給湯ホースの外れや損傷による漏水の原因となります。	
（指示）	**レバーハンドルの操作はゆっくり動かしてください。** ※急に操作すると音が出たり、吐出温度が急に変わります。 ※水を急に止めるときに発生する配管の衝撃をやわらげる機能が付いています。このため、急に閉めようとするとハンドルが重く感じることがあります。	
（禁止）	**吐水口部を上方向に向けたまま水を出さないでください。** ※家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。	
（禁止）	**吐水口部引出し口に直接水をかけないでください。** ※水がキャビネット内に侵入し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。	
（指示）	**メッキ面のハガレはそのまま放置しないでください。** ※メッキ面のハガレやキズでケガをする恐れがあります。	

⚠ 注意：凍結防止のために

(指示)	**凍結が予想される際は、室内を保温して氷点下にならないようにしてください。(一般地仕様の場合)** **寒冷地仕様の場合は、配管の水抜操作と水栓の水抜操作を行ってください。(P.8ページ参照)** ※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。	

ご使用の前に

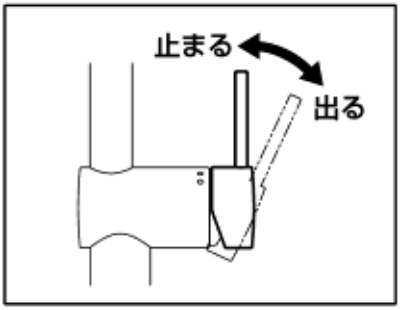
給湯器の設定

●比例制御式の給湯器の設定は、温度調節を高温にしてください。
●能力切替付きの給湯器では、能力を季節に合わせてご使用ください。
※吐出量を絞って使用すると給湯器が着火しない場合があります。
（直圧式給湯器の場合）
●給水圧力が低いときや水温が高いときは、給湯器が着火しない場合があります。このときは、給湯器の設定温度(能力切替式は能力)を少し下げておためしください。

ご使用方法

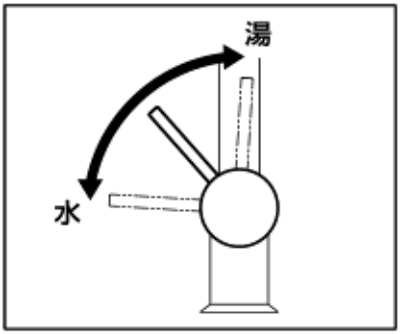
流量の調節

レバーハンドルを右に倒すと吐出し、倒し具合で吐出量を調節できます。レバーハンドルは前後どの位置でも左へ戻すと止水します。



温度の調節

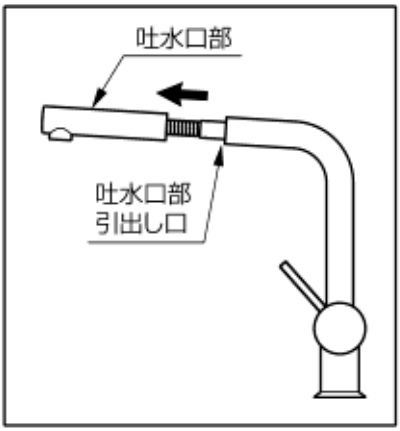
レバーハンドルを後側に回すと吐出温度が上がり、前側に回すと吐出温度が下がります。



ご使用方法

吐水口部

吐水口部は引き出して使用できます。
皿洗いやシンク洗いのときに便利です。

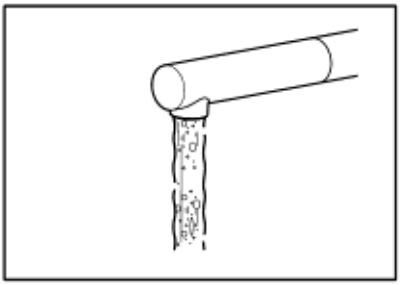


ポイント

- ハンドシャワーの出し入れがしにくいときは、シャワーホースに手をそえて収納する。
- 寒い時期、ハンドシャワーの出し入れが固いときは、しばらくの間、ホースにお湯または水を通水する。

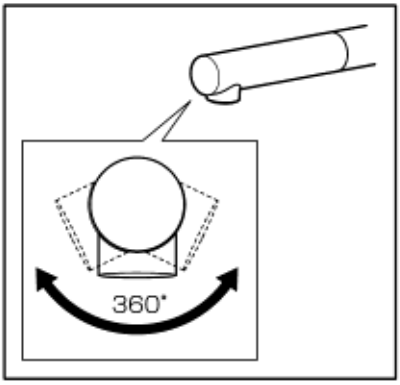
泡沫吐水

泡沫吐水のみです。シャワー吐水はありません。



吐水角度の調節

吐水口部は納めたままで360°回転します。
お好みの角度でご使用ください。



凍結の恐れがある場合

一般地仕様の場合

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。

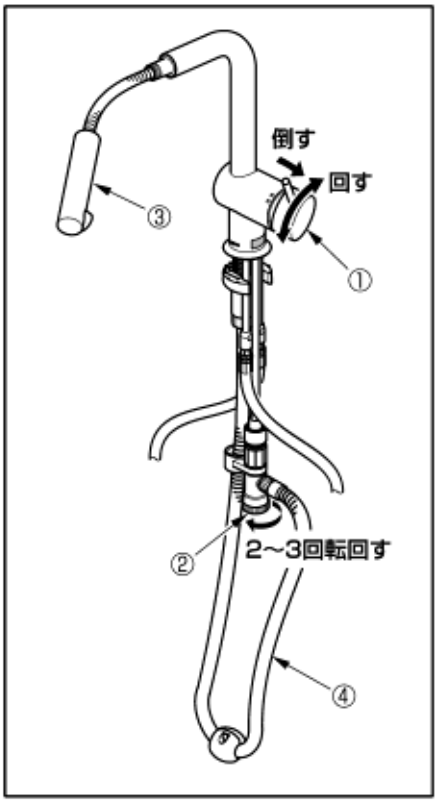
●水栓より少量の水を出してください。
●配管部などに保温材を巻いてください。

寒冷地仕様の場合

凍結の恐れがある場合は、次の手順で水抜きを行ってください。

1．配管の水抜栓を操作する。
2．レバーハンドル①を倒し、吐水状態にする。
3．水抜栓②を矢印の方向に2～3回転回して開ける。
※そのまま約30秒間放置する。
※洗面器等で排出される水を受けてください。
4．レバーハンドル①を全開状態で数回水側から湯側まで回す。
5．吐水口部③を振って水をよくきる。
6．ホース④を振って完全に水を抜く。
7．水栓の水が抜けたらレバーハンドル①を閉める。

※開けたまま放置するとレバーハンドル①を閉止できなくなることがあります。無理な操作をせず通水または自然解凍してください。
※水抜き完了後は忘れずに水抜栓②を閉めてください。



日常のお手入れ

いつまでもご愛用いただくために、普段のお手入れは次のことに注意してください。

●汚れは、柔らかい布でふきとってください。それでも落ちないときは、水ぶきし、最後にからぶきしてください。

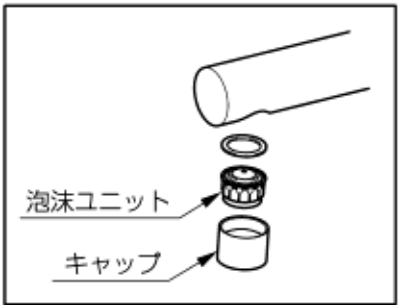
●水栓の裏面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。

- ●クレンザー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
- ●シンナー、ベンジン等の溶剤
- ●酸性洗剤、アルカリ洗剤、塩素系漂白剤
- ●ナイロンたわし、ステンレスたわし、ブラシ等

※ヒビ割れや変色の原因となります。まちがって使用した場合は、すぐに水洗いをしてください。

吐水口部の掃除

手で吐水口部のキャップを回して泡沫ユニットを取外し、水で掃除してください。



定期的なお手入れ

水まわりの水漏れ（年2回以上）

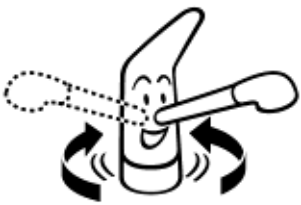
●水まわりの水漏れがないか点検してください。
●見えない部分は特に注意が必要です。
（洗面台・キッチンキャビネット内）
※劣化・摩耗などで部部が破損し、ケガをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。
水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め、お求めの取付店・販売店または㈱INAXメンテナンスへ修理をご依頼ください。

水栓本体のガタツキ（年2回以上）

●水栓本体のガタツキがないかを確認してください。
※水栓本体にガタツキがあるままお使いになると、配管に負担がかかり、水漏れの原因になります。
水栓本体にガタツキがある場合は、お求めの取付店・販売店または㈱INAXメンテナンスへ修理をご依頼ください。

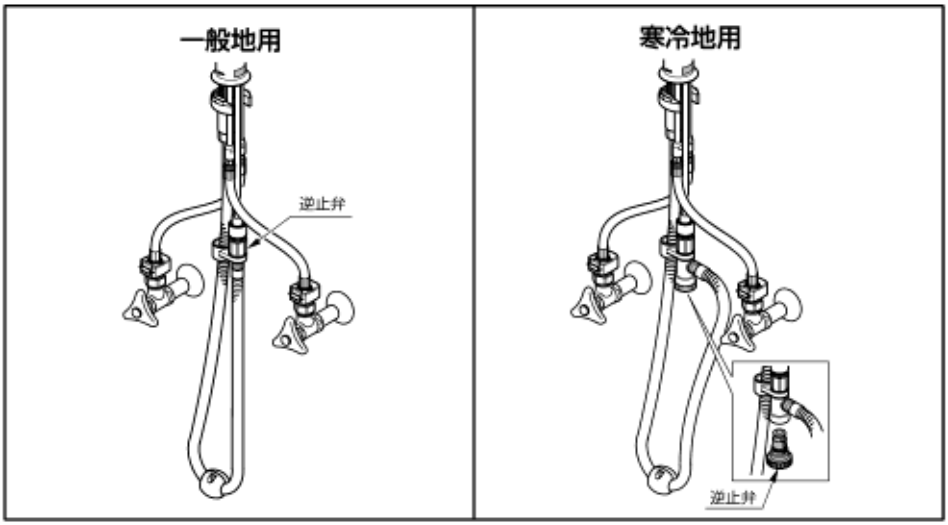
吐水口部の操作性（月1回以上）

●ときどき吐水口部を回してください。
※吐水口部を長時間回さずに使用すると、回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなります。
無理に回そうとすると、配管に負荷がかかり、水漏れの原因になります。
動きが悪い場合は、お求めの取付店・販売店または㈱INAXメンテナンスへ修理をご依頼ください。



定期的な部品交換のお願い

逆止弁の交換



交換時期：3～5年

※逆止弁の交換は、お求めの取扱店または（株）ＩＮＡＸメンテナンスにご依頼ください。

※（株）INAXメンテナンスにご依頼の場合、修理料金は”技術料“＋”出張料“＋”部品代“で構成されています。

摩耗劣化する部品交換のお願い

●部品が摩耗・劣化すると水漏れ等の原因になりますので交換が必要です。

●摩耗劣化する部品の例（水栓の種類によって異なります）
例）逆止弁、ハンドル、シャワーホース、バルブ部（シングルレバーカートリッジなど）、パッキンなど

●部品の交換については、お求めの取扱店または㈱INAXメンテナンスにご依頼ください。製品状況により、摩耗箇所以外の部品交換も必要な場合があります。

定期的な点検・部品交換のめやす

使用年

／1／2／3／4／5／6／7／8／9／10／11／12

お客さまによる日常のお手入れ・点検

消耗部品の交換

摩耗劣化部品の交換

買換えご検討

修理を依頼される前に

簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

希望の温度が得られないとき

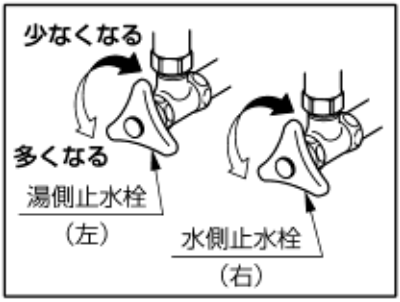
1．給湯器から十分な温度のお湯がきていることを確かめてください。

2．止水栓の開度が適正であることを確かめてください。流量調節は次の通りです。

［止水栓による流量調節のしかた］

レバーハンドルを全開にしたときシャワーの流量が湯と水でそれぞれ約8L/min(※)を超える場合は、止水栓で流量調節をしてください。

（※：1リットルの容器をいっぱいにするのに約9秒）



ポイント

湯と水の流量が同じになるように調節してください。

以上の確認を行っていただいても問題が解決されない場合は、レバーハンドルまたは止水栓を閉じて、取扱店または（株）ＩＮＡＸメンテナンス修理受付センターまでお問い合わせください。

アフターサービスについて

修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項（P.12）を参照して確認してください。

保証と保証期間

この取扱説明書には保証書がついています。取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたしますが、取扱店の記入がない場合は取扱店にご連絡ください。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から2年間です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

修理を依頼されるとき

≪保証期間中は≫

修理に際しては、保証書の規定に従って修理させていただきます。

≪保証期間が過ぎているときは≫

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

≪修理料金は≫

"技術料"＋"出張料"＋"部品代"で構成されています。

≪ご連絡していただきたい内容≫

1．ご住所、ご氏名、電話番号
2．商品名
3．品番（商品に表示、右図参照）
4．ご購入日
5．故障内容、異常の状況
6．訪問後希望日

品番ラベル

≪お問い合わせ先≫

お求めの取扱店、または（株）INAXメンテナンスに連絡してください。

●お求めの取扱店

●（株）INAXメンテナンス　**365日受付＆修理**

TEL. 0120-1794-11　受付時間　9：00～20：00

FAX. 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後最低10年間保有しています。この部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、ご相談ください。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

※品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名：吐水口引出式シングルレバー混合水栓 eモダン（Lタイプ）		**（品番：　　）**	
保証期間 取付日より2ヶ年		**取付日** 年　月　日	
お客さま	おなまえ	無効	**取扱店名**
	おところ		
	おでんわ （　　） -		TEL （　　） -

お客さまへ
・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

1.「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたは㈱INAXメンテナンスにご相談ください。
4. 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
   ⑴ 用途以外（車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
   ⑵ 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
   ⑶ お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
   ⑷ 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
   ⑸ 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
   ⑹ 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆等）または使用に伴う消耗部品の磨耗等により生じる不具合
   ⑺ 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
   ⑻ 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
   ⑼ 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障及び損傷
   ⑽ 戦争・暴動等の破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
   ⑾ 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
   ⑿ 消耗品（パッキン、ヒューズ、電池等）類の消耗に起因する故障および損傷などの不具合
   ⒀ 温泉水、井戸水などであって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する故障及び損傷不具合
   ⒁ 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
   ⒂ 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
   ⒃ ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等）に起因する故障及び損傷などの不具合
   ⒄ 保証書の期限切れまたは提示がない場合
   ⒅ 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
7. 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10ケ年です。

商品のお問い合わせはお客さま相談センターへ

TEL 0120-1794-00
FAX 0120-1794-30

受付時間　平日　9:00～18:00
土日・祝日 10:00～18:00
（夏期、年末年始の休みは除く）

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。
TEL 0562-40-4050
FAX 0562-40-4053

修理のご依頼はINAXメンテナンスへ

TEL 0120-1794-11
FAX 0120-1794-56

受付時間 9:00～20:00 (365日受付&修理)

株式会社 INAX
〒479-8585　愛知県常滑市鯉江本町5-1
ホームページアドレス　http://www.inax.co.jp